

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

平成28年1月のきごころ通信 (先月の話題)



ムダの無い打ち合わせ おすすめは

- ・打ち合わせのゴール（目標）を明確にする。
- ・大きな紙やホワイトボードに話している内容をとにかく書く。
- ・事前に資料を配り、目を通しておいてもらう。
- ・会議の時間は15分単位で短く設定する。
- ・決まったことを箇条書きにしてメールで参加者に送る。

(2015年12月1日 日本経済新聞記事から抜粋)



住宅着工8か月ぶり減少 10月2.5%マイナス くい打ち問題が影

国土交通省が発表した10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比2.5%減の77,153戸となり、8か月ぶりに減少しました。

首都圏で前年同月に大型物件の着工があった反動で、分譲マンションが17.2%の大幅減となったことが響きました。

マンションを含む分譲住宅は前年同月比9.5%減。貸し家は2.6%減。持ち家は2.4%増。(2015年12月1日 日本経済新聞記事から抜粋)



法人税 来年度29.97% 国際競争力底上げ 赤字企業増税、中堅は緩和

自民、公明両党は企業の利益にかかる法人実効税率について、現在の32.11%から2016年度に29.97%に引き下げる方針を固めました。

必要な財源は赤字企業にもかかる外形標準課税を広げて確保し、中堅・中小企業には負担急増を避ける特例を設けます。赤字を出した企業が以後数年間の税金を減らせる「繰越欠損金控除」も縮小します。(2015年12月3日 日本経済新聞記事から抜粋)



設備投資 関西6%増 製造業牽引、先行き慎重 全国下回る伸び

日本経済新聞社がまとめた2015年度の設備投資動向調査によると、関西の主要企業の設備投資額は、前年度比6.0%増となりました。当初計画比では0.2%減。

製造業をけん引役に4年連続で増加基調を維持しました。

製造業の17.6%増に対し、非製造業は11.2%減。関西の伸び率は、全国平均(1

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

0. 1%増)を下回りました。

2016年度の設備投資の見通しは、2015年度比で18.9%減となり、今後の投資に慎重な姿勢。(2015年12月4日 日本経済新聞記事から抜粋)



パート就労拡大へ補助金 政府「130万円の壁」対策

配偶者控除は改革先送り

政府は、パートで働く主婦などなどが労働時間を増やすための支援をします。就労時間の延長と賃上げを条件に企業に補助金を配り、社会保険料の負担を和らげます。2019年度までの一時的な政策です。

年収が130万円を超すと年金や医療の保険料が20万円近くかかるようになります。

対策は2016年4月から2019年度までの4年間実施。①大企業で2%、中小企業で3%以上の賃上げ②パート労働者が働く時間を週5時間以上延長一などが条件。

パート労働者1人当たり20万円、賃上げ率に応じ2万円以上の補助金を支給。1事業所あたり最大600万円が上限。

専業主婦世帯の就労を阻む要因では、年収103万円以下の専業主婦世帯の税負担を軽くする配偶者控除の見直しも課題。(2015年12月5日 日本経済新聞記事から抜粋)



消費者心理 11月も改善 2か月連続 ガソリン安など受け

内閣府が発表した11月の消費動向調査によると、一般世帯の消費者態度指数は、前月より1.1ポイント高い42.6と、2か月続けてプラスとなりました。

(2015年12月5日 日本経済新聞記事から抜粋)



女性創業融資31%増 近畿、4~9月の小口 サービス伸び

日本政策金融公庫は、近畿の2015年度上半期の創業融資実績を公表。女性向けの創業融資で300万円以下の小口の件数が前年同期に比べ31%増の246件となりました。エステサロンなどサービス業の創業が増えました。自宅で料理教室を始めるなど「プチ起業」が増えているとのことです。(2015年12月5日 日本経済新聞記事から抜粋)



杭データ改ざん57件、安全性確認 旭化成建材施工

旭化成建材による杭打ちデータ改ざん問題で、国土交通省は、自治体の独自調査で先行して改ざんが判明した82件のうち、57件では杭が固い地盤(支持層)に到達し、安全性が確認できたと発表しました。(2015年12月5日 日本経済新聞記事から抜粋)



「ニオイがしない」と感じたら 副鼻腔の異変 喫煙者に多く

肥満や高血糖、風邪の後にも注意

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

香り豊かな人生を送るには

・普段から香りを楽しむ心がけを

加工食品、芳香剤など人工の香りばかりだと嗅覚が鈍ることも

・偏食せず、海産物を積極的に取る

亜鉛、ビタミンB12などの栄養素は嗅細胞に不可欠

・運動を習慣化し、生活習慣病を予防

高血糖で末梢神経に障害も

・ニオイに異常を感じたら耳鼻咽喉科に相談

一般的な外来検査ではわかりにくいところに副鼻腔炎などがひそんでいることもある

(2015年12月5日 日本経済新聞記事から抜粋)



街角景気、5か月連続悪化 近畿の11月

内閣府が発表した11月の景気ウォッチャー調査(街角景気)によると、近畿の現状判断指数は前月比3.1ポイント低下の46.8と5か月連続で悪化しました。

2~3か月先の見通しを示す先行き判断指数は2.7ポイント低下の48.7。

(2015年12月9日 日本経済新聞記事から抜粋)



駅員に暴力 微増887件 2014年度

鉄道の駅や車内で2014年度に起きた駅員、乗務員への暴力行為が全国で887件に上ったことが、国土交通省のまとめでわかりました。

2013年度より35件増え、飲酒した乗客による暴力が62%(546件)を占めました。2012年度に起きた暴力行為は932件、2013年度は852件。

東京都が304件と最多で、神奈川県(103件)、大阪府(75件)、埼玉県(54件)、愛知県(同)と続きました。

(2015年12月10日 日本経済新聞記事から抜粋)



酔って気分が悪くなる 嘔吐は「命を守る」大切な反応

我慢は禁物、唾液がサインに

複雑なプロセスを経て嘔吐にまで至る

肝臓のアルコール処理能力を上回ると→アセトアルデヒド(毒)が血中に増える→気分が悪さを感じ→嘔吐

失態しないためには

・自分の適量を知る ・飲む日は体調を整える ・飲む前にチーズなどたんぱく質を摂る。

食べながら飲む ・飲むときと飲んだ後は水をこまめに摂る。

・ビール飲酒後の尿量は飲酒量の1.5倍。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

- ・尿の色の変化の確認を。健康なら淡い黄色。
 - ・飲酒で腎臓がうまく働かなくなると水のように薄くなり、トイレの回数が増えることも。
 - ・白く半透明に近い色のまま尿量が減ってきたら脱水の兆候かも。
- (2015年12月12日 日本経済新聞記事から抜粋)



マンション発売14%減 近畿の11月

不動産研究所が発表した11月の近畿のマンション市場動向調査によると、新規発売戸数は前年同月比14.1%減の1696戸でした。減少は5か月連続。契約率は70.2%と10.7ポイント低下。1戸当たりの価格は22.1%上昇の4454万円と、6か月ぶりに上がりました。(2015年12月15日 日本経済新聞記事から抜粋)



餅を安全に食べるには・・・ 会話中が危ない よくかもう

小さく切る、大根おろしと一緒に

餅をしっかりと噛み切るには、かなりの力がいります。生のニンジンをかみ切る時と同様の力が必要です。

事故を防ぐために

こんな人は注意

- ・高齢者 ・歯周病がある ・唾液が少ない ・柔らかいものばかり食べている
- ・よく噛まずに食べる ・よくむせる

食べ方の注意点

- ・餅を一口大に切っておく
- ・うるち米やジャガイモ、サトイモ入りの粘り気の低い餅を使う
- ・餅に大根おろしや納豆をまぶし、表面の付着力を弱める
- ・食べる前に汁物や飲み物で口の中を湿らせ、よく噛んで食べる
- ・会話に夢中にならない
- ・1人で食べない
- ・お酒は控えめに

もしも詰まらせたら

①本人に咳をさせる→餅が出た／様子を見たうえで違和感があれば→医療機関で残った餅の有無を診てもらう

②本人に咳をさせる→咳が出ず、餅が出ない／・119番に電話、救急車を呼ぶ ・「背部叩打法」や「腹部突き上げ法」で餅を吐き出させる→餅が出ず、呼吸が止まった→AED

で心肺蘇生する →

餅が出た → 医療機関で残った餅や骨折の有無を診てもらう

背部叩打法：やや後方から片手で詰まらせた人の下あごを支え、俯かせ、もう片方の手の

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

ひらの付け根で肩甲骨と肩甲骨の間を強く叩く。

腹部突き上げ法：詰ませた人の後ろ側からウエスト付近に手を回し、両手で親指を外に出した形の握りこぶしを作り、へそとみぞおち間に親指側を当てて上に向かって圧迫するように突き上げる。

(2015年12月19日 日本経済新聞記事から抜粋)

遠隔診療 ベンチャー先行

高血圧など10症状仲介 小児科向けにシステム

遠隔診療でベンチャー企業が大手に先駆けサービスを始めました。厚生労働省が8月に実質的に解禁。インターネットを使い、離れた場所でもスムーズに診察できるシステムの提供に相次ぎ乗り出しています。

薬はネットを通じて、診察した医療機関から自宅や職場に直接配送する仕組みです。

原則として、1度実際の医療機関で診断を受けた利用者を対象にします。

(2015年12月21日 日本経済新聞記事から抜粋)

杭打ち、毎日報告 日建連が指針案 国交省に提出

ゼネコンの業界団体である日本建設業連合会は、建物の基礎工事である杭打ちの不正を防ぐための指針案を発表しました。工事をする下請けに毎日、作業の報告を求め、データの紛失や流用を防ぎます。(2015年12月22日 日本経済新聞記事から抜粋)

新国立「工期順守」決め手 大成建設・隈氏のA案に バックアップ手堅く 「木と緑」テーマ 大成建設「実」より「名」 技術力発信、採算は不透明

2020年東京五輪・パラリンピックのメイン会場となる新国立競技場の整備を巡り、事業主体の日本スポーツ振興センターは、大成建設などが提示し、建築家の隈研吾氏がデザインした「A案」で建設することを決めました。鍵になったのは工期短縮を実現する計画の手堅さでした。(2015年12月23日 日本経済新聞記事から抜粋)

杭打ち 元請けに責任 国交省、施工指針

くい打ち工事のデータ改ざん問題で、国土交通省の有識者委員会は、中間報告をまとめ、杭の到達は「元請け業者が責任を負う」などの再発防止策を示しました。

(2015年12月26日 日本経済新聞記事から抜粋)

